

# これからの行事ご案内

## 地区交流会 (今年は4年ぶりに情報交換会を行います)

県北地区交流会

- 期日 10月5日(木)
- 会場 能代市：プラザ都、金勇 (施設見学)
- 研究主題 『アフターコロナを生きる子どもたちのために PTAができること』
- 内容 (1) 講演会 講師 渡邊 英心 氏 (松庵寺副住職)  
(2) 講評



中央地区交流会

- 期日 11月10日(金)
- 会場 秋田市：パーティギャラリー IYATAKA
- 研究主題 『子供たちと秋田の未来を考える～県内高校生への進路実現に向けての支援について～』
- 内容 (1) 講演会 講師 松田 知江美 氏 原田 真紀子 氏 (秋田県あきた未来創造部移住・定住促進課)  
(2) グループ別協議



県南地区交流会

- 期日 9月29日(金)
- 会場 湯沢市：湯沢ロイヤルホテル
- 研究主題 『これからのPTAはどうあるべきか ～家庭・地域・学校の連携による子どもの夢の実現に向けて～』
- 内容 (1) 講演会 講師 菅原敏紀 氏 (秋田県立図書館館長)  
(2) 分科会 第1分科会 「PTAと地域(コミュニティ)の連携を図る」  
第2分科会 「これからの高校PTAを充実させるために」



※写真はR4開催の様子です

## 第36回母親会員交流会

- 期日 11月24日(金) 13時～16時(予定)
- 会場 秋田市：秋田県生涯学習センター
- テーマ =きびしさのなかに愛を やさしさのなかに節度を=
- 研究主題 「食でつなぐこどもの未来 今の私たちにできること」
- 内容 (1) 講演会 講師 鈴木 まり子 氏 (JSIA寿司インストラクター協会 マスターインストラクター)  
(2) グループ別討議



講師 鈴木 まり子 氏

## 編集後記

会報第132号の作成にあたり、調査広報委員の皆さんと色々な話し合いを重ね渾身の1冊が出来ました。会報を今まで以上に一人でも多くの方々(生徒、保護者、関係者の皆様)に読んでいただき、会報の必要性をご理解してもらいたいと思います。男女共同参画を推進し、男性が女性を支える時代の中で共に理解し尊重し合える高P連を目指します。今後とも「見やすい広報」づくりに委員の皆さんと頑張りしますので、宜しくお願いします。

調査広報委員長 照井 元



# 秋田県高P連会報 No.132



発行/秋田県高等学校PTA連合会 事務局/秋田市山王中島町1-1 秋田県生涯学習センター5F TEL018(863)6681 印刷/秋田中央印刷株式会社

## みんなで創る PTAの絆



## Restart ～継続・挑戦・感謝～

秋田県高等学校PTA連合会  
会長 竹嶋 美佳沙



今年度、秋田県高等学校PTA連合会の会長職を拝命致しました能代松陽高等学校PTA会長の竹嶋美佳沙と申します。一年間、身に余る大役ではありますが、皆様のお力添えを頂きながら精一杯務めさせて頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

さて、コロナ禍で入学してきた子ども達を、この春社会へと送り出し、新年度が始まると共にコロナ前の学校運営に戻すことを目指して新体制をスタートした学校が多くあると思います。この三年間、PTA活動は停滞し、PTA運営に携わってこられた先生の異動などもあり、不安を抱えながらスタートしたのは私だけではないはずです。

この三年の間は学校に足を運ぶ機会は格段に減り、他校はもちろん、学校内のPTA会員同士の交流の機会もめっきり少なくなっていました。しかし、新型コロナウイルス感染症が五類感染症移行後は、コロナ前のPTA運営に戻すべく物事が一気に動き出しまし

た。学校に足を運ぶ機会が増え、対面での各種会合も増えました。そして、大人たちが「コロナ前はどのようにしていたか？」と過去の資料を遡っている間、やっと不自由な生活から解放された子ども達は、まっすぐ前を向き着実に歩みを進めていました。昨年までの先輩たちの姿を見ることが出来なくても、自分達らしく活動に取り組むことが出来る子ども達は、私たちよりも柔軟に対応できているのかもしれない。

新年度が始まり各種行事をこなしながら数か月が経過し、手探りな部分もありながら多くの学校が少しずつ軌道に乗ってきたのではないのでしょうか。本連合会としましても、できるだけコロナ前の体制で運営することを目標とし、出来なかった事が出来るようになった事に感謝しながら現在まで取り組んでおります。引き続き、皆様の御理解と御協力を賜りながら運営して参ります。どうぞよろしくお願い致します。

### 秋田県高等学校PTA連合会

# 令和5年度 定時総会開催

## ～受賞祝賀会を4年振りに開催～



櫻尾会長あいさつ

5月26日(金)秋田市のホテルメトロポリタン秋田を会場に、定時総会が開催されました。5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されましたが、引き続き感染拡大防止のため、参加者にはマスク着用と手指消毒の徹底をお願いし、座席の間隔を十分にとることで、感染防止に努めました。

開会行事では、櫻尾会長の挨拶のあと、県教育庁生涯学習課課長の中田善英氏、県校長協会会長の柘植敏朗(秋田高校校長)氏からご祝辞をいただきました。

表彰式では、長年PTA役員として学校や高P連に力を注いでいただいた94名の皆さまが表彰されました。そして、受賞者を代表し、仁賀保高校前PTA会長佐々木謙氏が謝辞を述べました。また、秋田県高P連広報紙コンクールの表彰式も併せて行われ、受賞校18校に表彰状が授与されました。



表彰式

総会では、聖霊女子短大付属高校PTA会長佐藤淳氏が議長に、六郷高校PTA会長熊谷尚輝氏が副議長に、そして、御所野学院高校PTA会長吉尾千秋氏と西仙北高校PTA会長進藤光左子氏が議事録署名員に任命され、令和4年度事業報告と決算、令和5年度事業計画と予算、令和5年度新役員について厳粛に審議し、審議事項はすべて承認されました。

最後に、令和5年度の新正副会長・監事が登壇し、竹嶋美佳沙新会長の代表挨拶のあと、役員一人一人が紹介されました。

また、竹嶋新会長から櫻尾前会長に感謝状が手渡され、令和4年度の正副会長・監事が登壇してお一人お一人から退任のご挨拶をいただき、会場の参加者から満場の拍手をもって新旧役員が無事引き継がれました。



受賞者代表謝辞



旧役員退任あいさつ



全体風景



来賓あいさつ



議長・副議長



竹嶋新会長から櫻尾会長へ感謝状贈呈

その後、同会場で受賞祝賀会を4年ぶりに開催し、受賞者を囲んで加盟校の新役員と旧役員の皆様とで交流を深めました。そして、本連合会の事務局員として25年間高P連活動を支え奉職された淡路ひろ子さんに花束を贈呈し、終始和やかな祝賀会となりました。



## 新役員のご紹介

### ～男女共同参画を目指して～

会長/副会長/監事 ①所属高校 ②幼少期の夢



副会長  
佐沢かな子

- ①秋田令和高校
- ②学校の先生



会長  
竹嶋美佳沙

- ①能代松陽高校
- ②ペットショップの店員さん



副会長  
佐藤麻衣子

- ①聖霊女子短大付属高校
- ②ピアノの先生と幼稚園の先生とお花屋さん



副会長  
川田 諭

- ①大館桂桜高校
- ②ウルトラマンになりたかったな(ハハ)



副会長  
照井 元

- ①横手城南高校
- ②美術の先生



副会長  
金子 宗元

- ①本荘高校
- ②父のような僧侶になること



副会長  
(県校長協会)  
柘植 敏朗

- ①秋田高校(校長)
- ②遠隔操作のできるロボットを手に入れたい



監事  
青山 真

- ①花輪高校
- ②宇宙飛行士



監事  
高橋留美子

- ①秋田明德館高校
- ②お花屋さん



監事  
佐藤 紳

- ①大曲工業高校
- ②車のレーサー

### 理事・事務局

\* 校長協会代表 ○ 母親委員会代表

役職	学校名	氏名	役職	学校名	氏名	役職	学校名	氏名
理事	小坂	藤井 亮平	理事	西目	宮崎 学	理事	能代科学技術	* 藤田 博樹
	秋田北鷹	石垣 博隆		矢島	佐藤 由香		秋田北鷹	* 高橋 周也
	能代松陽	佐々木 暁		大曲農業	佐々木 喜清		本荘	* 高橋 雄一
	男鹿工業	戸部 遼太郎		角館	菊地 道彦		大曲農業	* 渡辺 勉
	秋田工業	工藤 直人		横手清陵学院	岡部 茂信		横手	* 佐藤 真之
	新屋	南波 大		雄物川	山陰 拓也		能代科学技術	○ 佐藤 侑佳
	秋田令和	竹村 太郎		湯沢翔北	加藤 昭嗣		大曲農業	○ 佐々木 香織
秋田商業	今野 弘志	大館鳳鳴	* 渡邊 政徳					

事務局長 石井 潔 事務局員 佐藤 伸子



# 第72回東北地区高P連福島大会 猛暑日の炎天下の中開催

東北地区高P連福島大会が、7月6日(木)から7月7日(金)にかけて福島市飯坂温泉「パルセいいざか」で開催されました。大会は、東北6県から870人のPTA関係者が参加し、「**届けよう、エール～未来を切り拓く子どもたちへ～**」をテーマに開催されました。この大会は、令和2年2月から日本中を震撼させた新型コロナウイルスの影響による秋田大会・青森大会の中止、そして昨年の情報交換会を急遽中止しての岩手大会の開催を経て、情報交換会を開催しての実に4年ぶりの完全復活を成し遂げることができました。また、大会期間中は、最高気温が37℃まで上昇し、猛暑となりました。

開会行事では、主催者挨拶と来賓祝辞、新役員紹介の後、表彰式が行われ、本県からは9名に感謝状・表彰状が授与されました。また、東北地区高P連広報紙コンクールの表彰式も併せて行われ、本県からは大館桂桜高校、秋田公立美術大学附属高等学院、明德館高校にそれぞれ表彰状が授与されました。

研究協議では、大会テーマに沿って各県の代表者がそれぞれの学校のPTAの取組について発表しました。秋田県からは、大館桂桜高校の川田諭会長が、「**学校・保護者・地域をつなぐPTA活動**」をテーマに掲げ、地域社会の中で子どもたちが自分らしい生き方を実現するために大館桂桜高校のPTAが取り組んでいる活動を紹介しました。川田会長からは、「何よりもPTA活動を親自身が楽しんでやるのが大切なことであり、子どもたちのためだけでなく、自分自身のためにもなる。親のPTA活動を見て、人として繋がる楽しさや大切さを子どもたちから学びとってもらい、やがて大人になったときに地域社会の一員として意識を持って行動できる大人へと成長してくれることを期待している」と結び、参加者からは、大きな拍手が起こりました。

記念講演会は、気象予報士・気象キャスターの齋藤恭紀氏により「**東北の災害リスクと子どもたちの未来**」の演題で講演が行われました。講演では、氏がこの気象予報の世界に飛び込んだきっかけや気象予報の世界の動向、そして地球温暖化による異常気象と災害についての解説、今夏の異常気象による東北地方の災害への警戒等を軽快なトークでわかりやすく語りかけ、観衆を魅了しました。

来年のこの大会は、山形県で開催されます。



歓迎レセプション(情報交換会)



オープニング(橘高校弓道部による巻藁射礼)



研究発表:大館桂桜高校PTA会長 川田 諭氏



講演会:気象予報士 齋藤 恭紀氏

## 東北地区高P連表彰

〈感謝状〉

大曲農業高校 櫻尾 春香氏  
金足農業高校 根田 達也氏  
横手清陵学院高校 金沢 直樹氏

〈表彰状〉

大曲高校 笠原 基嗣氏  
仁賀保高校 佐々木 譲氏  
湯沢高校 森田 昭善氏

大館国際情報学院高校 和田 博栄氏  
小坂高校 児玉 透氏  
横手支援学校 高橋 久和氏

## 令和4年度東北地区高P連広報紙コンクール表彰

〈優良賞〉

秋田公立美術大学附属高等学院

〈奨励賞〉

大館桂桜高等学校・秋田明德館高等学校



## 第1回理事会・合同委員会開催



竹嶋会長

県内加盟校のPTA会長が集い、第1回理事会ならびに第1回合同委員会が6月18日(日)に秋田県生涯学習センターで開催され、新役員による今年度最初の事業がスタートしました。

理事会では、竹嶋会長の挨拶の後、理事の委嘱、今年度の事業と当面の課題について協議され、共通理解を図りました。

その後、午後から合同委員会が開催され、全体会では、竹嶋会長の挨拶の後、委員の委嘱、今年度の事業について事務局からの説明、そして、高P連から業務委託されている保険会社から「秋田県総合補償制度」の説明がありました。

その後、各委員会毎に分かれて、今年度の委員会活動等について協議がなされました。今年は、日曜日開催の影響もあって出席者が例年より少ない状況でしたが、各委員会ではそれぞれ積極的に意見交換がなされ、アフターコロナに向かってPTA活動を活性化させようとする皆様の熱気が感じられる1日となりました。



全体会



母親委員会



進路対策委員会



調査広報委員会

## 知事、秋田労働局長および教育長等による県内経済団体に対する新規高卒者の県内就職の促進に関する要請が行われる

5月10日(水)に秋田県商工会館において、秋田県知事、秋田労働局長、秋田県教育長が、それぞれ県内の経済団体代表に対して今年度の新規高卒者の県内就職の促進を図るよう要請書が手渡されました。また、県内就職を希望する高校生を代表して金足農業高校3年生の鈴木剣心さんが県内就職を希望する高校生の雇用について支援をお願いしました。

高P連からは榎尾春香会長が出席し、保護者に対しても県内企業の情報を積極的に提供いただくよう再度要請し、経済団体の代表者の方からは、保護者の皆様に何らかの形で提供できるよう周知していきたいと、前向きな回答をいただきました。



佐竹知事から経済団体へ要請

## 全県PTA担当者連絡者協議会が開催される

加盟校のPTA担当の先生方が集い、全県PTA担当者連絡協議会が5月23日(火)に秋田県青少年交流センターユースパルにおいて開催されました。この協議会は、高P連事務局と各加盟校のPTA担当の先生が年度当初に集い、今年度の高P連の事業について共通理解を図ったり、それぞれの学校のPTA活動の成果や課題を出し合っ情報交換を行う会議で、高P連や各学校のPTA活動が円滑なスタートを切る上で大切な会議となっています。今年度も、参加者同士が十分な話し合いを持つことができ、初めて担当する先生の疑問や悩みにベテランの先生が丁寧にアドバイスをするなど、学校の枠を超えた交流ができ、有意義な会議となりました。

# ヘルメットで命を守る!

お子様の自転車通学大丈夫ですか?  
(ヘルメット着用努力義務に)



自転車死亡事故の約7割が頭部に致命傷を負っています。  
また、ヘルメットの着用状況による致死率では、着用していない場合の致死率は、着用している場合と比較すると約2.3倍も高くなっています。  
自転車用ヘルメットを着用し、頭部を守ることが重要です。


## 高校生総合補償制度 - 傷害総合保険のご案内 -

大切なお子さまを学校が休みの日でも24時間365日補償します!  
【お子さまのケガ、個人賠償責任、育英・学資・進学費用】

補償内容の詳細は、下記の2次元コードからご確認ください。



\*自転車事故限定プランは補償内容が異なります。

手続きはWEBで簡単申込み!  
24時間いつでも、スマートフォンやタブレットからアクセス!!

専用のWEBサイトで必要事項を入力し、後日お送りする払込票で保険料をコンビニ等でお支払いいただけます。

### オプション 弁護のちから

学校でのいじめやSNSでの誹謗中傷などのトラブルに巻き込まれた場合、そのトラブルを解決するための弁護士費用をサポートします。また、弁護士相談サービスや、無料の「被害事故・嫌がらせ相談窓口」も利用可能です。

「弁護のちから」の3つの特徴

<p>&lt;弁護士紹介サービス&gt; <b>無料</b></p> <p>日本弁護士連合会を通じて各地の弁護士よりご紹介</p>	<p>法的トラブルの解決に必要な弁護士費用をサポート</p> <p>①法律相談費用保険金 ②弁護士委任費用保険金</p>	<p>&lt;被害事故・嫌がらせ相談窓口&gt; 警察OB等によるアドバイスが <b>何度でも無料</b></p>
---	--	---

上記は概要を説明したものです。詳しい内容については、事務幹事代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

(S)23-06467 2023.8.22

【お問い合わせ先】 事務局  
事務幹事代理店  
引受保険会社

秋田県高等学校PTA連合会  
秋田県保険代理業協同組合 株式会社アキタ保険  
損害保険ジャパン株式会社秋田支店秋田支社

TEL 018-863-6681  
TEL 018-864-6921  
TEL 018-862-8425



周

年

学

校

紹

介



### 秋田県立能代松陽高等学校 創立10周年

本校は、平成25年4月9日に秋田県立能代北高等学校と能代市立能代商業高等学校が統合し、秋田県立能代松陽高等学校として開校しました。普通科、国際コミュニケーション科、情報ビジネス科の3学科を設置しており、今年で10周年を迎えました。

校訓である「自主 創造 協働」の意義を具現化させながら、「グローバルな視野で未来を切り拓く力を持つ人間の育成」を教育理念とし、地域と学校が一体となつてふるさとの将来を担う人材を育て、デュアルシステムなどを活用して、地域に根ざしたキャリア教育を進めています。

部活動は、運動部・文化部ともに非常に活発です。甲子園2季連続出場野球部を始め、陸上競技部、空手道部、バドミントン部、ソフトテニス部、水泳部、書道部、演劇部など、数多くの部活動が東北大会や全国大会などの上位大会に出場しています。



### 秋田県立十和田高等学校 創立80周年

十和田湖の大湯側入り口に位置し、昭和18年に秋田県立鹿角工業学校として設立され、今年で創立80周年を迎えます。令和6年度には鹿角地区3高校の統合となるため、十和田高校最後の年となります。校訓「純・剛・忍」の精神のもと、地域を学び、地域を愛し、地域に貢献する人間の育成を目指し、様々な学習活動に取り組んでいます。今でいう探究的な活動への取り組みも早く、平成26年から「ふるさと教育かつの学」が開始され、地域の幅広い調査研究活動、ボランティア活動、毛馬内盆踊りへの参加を通して生徒の可能性を引き出し、地域社会を支える自覚と高い志を育んでいます。

創立80周年記念式典は10月14日(土)に行われます。本校の在校生と卒業生によるシンポジウム等を予定しています。



### 秋田県立支援学校 天王みどり学園 創立20周年

平成15年4月、それまで知的な発達に遅れのある児童生徒を対象とした養護学校(現特別支援学校)のなかった男鹿・潟上・南秋地域に、保護者や関係者の強い要望に応える形で開校しました。校名の「みどり」という言葉には、緑だけではなく、平和や安らぎ、元気という意味が込められています。秋田県総合教育センターに隣接し、同センターと連携し特別支援教育の推進に尽力しています。

創立20周年を迎え、これまでの感謝の気持ちを込め児童生徒が主体となって運動会や音楽会、学園祭、記念式典などの記念行事を進行したり、記念作業学習製品を製作したりと節目を祝う教育活動を展開しています。



### 秋田県立秋田高等学校 創立150周年

本校の始まりは、明治6年(1873)9月1日に設置された洋学校です。「品性の陶冶」、「学力の充実」、「心身の錬磨」を教育目標として掲げてきた全国屈指の伝統校で、「文武両道」、「自主自律」の精神は先輩から後輩へと脈々と受け継がれ、今年創立150周年を迎えました。

入学時は、「普通・理数科」として一括募集していますが、2学年から普通科6クラス、理数科1クラスに編制されます。高い進路目標を掲げて勉学に勤しみ、難関大学や医学部医学科へ毎年多数が進学しています。

部活動も大変活発で、インターハイや全国大会等において輝かしい成果を残してきました。また、生徒会三大行事である運動会、秋高祭、学級対抗においては、企画・運営のすべてを生徒が担うところに「自主自律」の精神が息づいています。



### 秋田県立横手城南高等学校 創立110周年

本校は、大正2年4月21日横手町立横手実科高等女学校として設立され、創立110年を迎えた長い伝統と歴史を誇っています。平成20年に男女共学化がスタートし、新校訓である「恕心・誠心・協心」を制定しました。現在、普通科各学年4クラスで、多様な進路希望に対応する教育課程が設けられています。また、全国大会に出場実績のある部活動も複数あり、文武両道を体現するとともに地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。高台にある校舎からは、幸田露伴作詞の校歌にある鳥海山と旭川(横手川)を一望することができる素晴らしい環境にあります。今年度、9月に創立110周年記念招待試合、10月に記念式典と講演会を行います。



### 秋田県立湯沢高等学校 創立80周年

本校は、建学のころである「師弟共励」のもと、教師と生徒がともに努力し、高め合える学校作りを目指しています。学科は普通科と理数科の2学科からなり、探究活動に力を入れています。令和4年度入学生から「デジタル探求コース」を設置し、大学教員を招いて「データ収集・分析」や「デジタル技術」に関する講座を開講しています。

昭和18年に創立し、今年で80周年を迎えます。現在、学校・同窓会・PTAが協力して創立80周年記念事業に取り組んでいます。6月21日(水)には、秋田高校を迎え、野球の招待試合を行いました。10月18日(水)の創立記念日には湯沢文化会館において記念式典、記念講演会を開催する予定です。また、今年度から新校舎建設に向けた校舎改築工事がスタートします。

